

令和元年9月瀬戸内市教育委員会 会議録

I. 開催日 令和元年9月18日(水)

II. 開会及び閉会
開会 13時30分
閉会 15時00分

III. 出席委員	教 育 長	東 南 信 行
	委 員	淵 本 晴 生
	委 員	井 手 康 人
	委 員	藤 本 里 絵
	委 員	山 本 正

IV. 出席職員	教 育 次 長	藪 井 慎 吾
	総務学務課長	山 本 正 樹
	総務学務課参事	松 本 総
	社会教育課長	勝 本 眞 一
	中央公民館館長	小 林 裕 治
	瀬戸内市民図書館館長	村 上 岳
	邑久学校給食調理場所長	森 山 光 晴
	総務学務課係長	安 井 明 子
	総務学務課主事	寺 本 那 奈

V. 議事の内容

1. 開 会

2. 教育長報告について

東南教育長

<市議会関連>

○総務文教常任委員会(8/22)

- ・学校施設長寿命化計画について
- ・今城幼稚園・保育園保護者への説明会の報告

○8月定例会(一般質問)(9/4~9/6)

- ・市長・副市長・教育長が考える市の難題とこれをふまえたこれからのまちづくり
- ・スポーツ公園及びこどもひろば等の施設整備 進捗状況とスケジュール
- ・行幸小学校の大規模改造

避難所機能及び地域の拠点性の観点で、どのように市民の理解を得たのか。

- ・ 幼児教育の無償化に伴う対応
 - ・ 古墳の発掘と活用施策
 - ・ 学習障がい児への支援方策と関係機関・団体との連携
 - ・ いじめと不登校防止 現状と対策
 - ・ 引きこもりの未然防止を考慮した瀬戸内市版対策計画の策定
 - ・ 学校施設長寿命化計画と人口減少に対応した施設再編計画
 - ・ 邑久スポーツ公園の鳥獣害対策とトレーニングルームの新設
 - ・ 邑久B&G海洋センタープールの環境改善
 - ・ 学校体育館へのエアコン設置
- 総務文教常任委員会（9/11）
- ・ 瀬戸内市地方創生拠点整備基金条例の制定
 - ・ 瀬戸内市立幼稚園保育料徴収条例の廃止
- 予算常任委員会総務文教分科会（9/11）
- ・ 瀬戸内市一般会計補正予算（第6号）
中央公民館の電話回線増設、備前長船刀剣博物館の空調整備等

<会議・行事関係>

- 総務学務課
- ・ 学力向上プロジェクト研修会（8/20）
 - ・ 幼児教育・保育の無償化に係る説明会
幼稚園職員対象（8/23）
保護者対象（8/29）
 - ・ 授業改善研修会（8/26）
 - ・ 第2回生徒指導担当者研修会（8/28）
（兼 不登校担当者研修会）
 - ・ 第3回特別支援教育研修会（8/30）
 - ・ 市内幼・小・中学校第2学期始業式（9/2）
 - ・ 学事訪問
美和小学校（9/6）
今城小学校（9/13）
 - ・ 小学校外国語拠点校事業（今城小）（9/18）
- 学校給食調理場
- ・ 長船学校給食調理場 調理試作・試食会（8/23）
 - ・ 長船町地域 幼・小・中へ配食開始（9/2～）
- 社会教育
- ・ 地域学校協働活動中核研修会

- 牛窓中学校区 (8/22)
- 邑久中学校区 (8/28)
- ・岡山理科大学博物館学実習受け入れ (8/20～22、27)
- ・社会教育委員会議 (8/23)
- ・備前地区社会教育研究協議会研修会 (玉野) (8/29)

○公民館

- ・高齢者学級
 - ふれあい学級 (長船) : 薬と健康 (8/22)
 - 邑悠学級 (邑久) : 薬の服用 (8/29)
 - いきいき学級 (牛窓) (9/13)
 - 講話「どうする不動産・空き家・相続」
- ・子ども対象事業
 - わくわくチャレンジ講座 : 木工 (8/30)
 - わくわくチャレンジ講座 : 敬老プレゼント (9/8)
- ・ふれあいサロン講座 : ユニカール (8/28)
- ・せとうちおもちゃの病院 (8/31)
- ・夏休み日本画体験講座 (8/28)
- ・夢二のふるさと芸術交流事業
 - <市民企画関係>
 - 和太鼓「GONNA」コンサート (9/7)
 - ロビーコンサート : 薮井 佑介 (9/14)
 - 5次元キーボード×AR (拡張現実) 楽器×エレクトーンの演奏
 - <コンクール関係>
 - プレミアムコンサート (9/1)
 - 「中桐 望 ピアノリサイタル」
- ・男の料理教室⑤ (長船) (9/5)
- ・菊づくり講座
 - 大菊の部 (9/3、17)
 - 盆栽の部 (9/7)
 - 小菊の部 (9/13)
- ・瀬戸内市囲碁大会 (9/8)

○図書館

- ・牛窓図書館でレッツ工作 (8/22、23)
- ・せとうち発見の道 (8/27～11/24)
 - 遺跡の井戸から見つかったモノ ～井戸の跡からわかるくらしと社会～
- ・エンターテインメントで学ぶ「刀の知識」 (8/30)

- ・アマチュア人形劇団定期公演 (9/8)
- ・おはなし会
 - もみわ広場 (9/4、14)
 - 牛窓 (9/7)
 - 長船 (9/11)
- ・講演会「万葉集」の中に息づく人々の想い (9/13)
- ・もみわシネマ「オズの魔法使い」(9/15)

○備前長船刀剣博物館

- ・特別展「備前刀×美濃刀」(7/13～9/8)
 - ～長きに続く日本刀の聖地～
- ・特別展「一文字と長船」(9/14～10/27)
- ・日本刀基礎講座 (8/25)
- ・日本刀手入れ講習会 (8/25)
- ・小刀製作講座 (9/7)
- ・古式鍛錬公開 (9/8)

○美術館

- ・隠崎麗奈展 「ふいんきふんいき」 (8/16～9/8)

○社会体育関係

- ・瀬戸内市剣道教室 (8/25)
- ・瀬戸内市バドミントン大会 (8/25)

○「山鳥毛」里帰りプロジェクト関係

- ・定例会 (8/23、29、9/12)

○その他

- ・喜之助人形劇フェスタ 2019 瀬戸内 (8/24～25)
- ・2019 秋の特別展「生誕 135 年 竹久夢二展」(8/27)
 - ～幻想の美 秘められた謎～オープニングプレス内覧会
- ・職員手話講座④ (9/3)
- ・校長全員研修講座：小学校 (9/3)
- ・校長全員研修講座：中学校 (9/5)
- ・牛窓八朔ひな飾りとししこまづくり (9/6～9)
- ・邑久高等学校 千町祭：文化の部 (9/7)
- ・総合防災訓練：長船地区 (9/8)
- ・ふれあい釣り大会・地引網 (9/8)

・秋の交通安全フェスティバル (9/15)

3. 前回会議録の承認

署名委員 藤本 里絵 委員 山本 正 委員

4. 議 事

東南教育長 議事進行

第 55 号議案 臨時職員採用等について

山本課長 (資料を基に説明)

森山所長 岩谷栄養士は8月末までは調理員として勤務されていたが、今回栄養士に配置換えとなった。

全 委 員 <異議なし>

第 56 号議案 瀬戸内市体育大会等激励金交付要領の改正について

勝本課長 (資料を基に説明)

全 委 員 <異議なし>

東南教育長 非公開審議を開始することを宣する。

第 57 号議案 準要保護児童生徒の認定について

< 非公開 >

東南教育長 非公開審議を終了することを宣する。

第 58 号議案 全国、県、市学力・学習状況調査結果の概要について

藤原総括主幹 (資料を基に説明)

山本委員 今回の調査により小学校6年次、中学校3年次のみが良いのではなく段々と学力の上昇がみられていることが分かった。子どもたちの頑張りを十分認めてあげてほしい。

英語の全国学力調査の問題には読む問題、書く問題、聞く問題、話す問題の4つがあるが、話す問題については授業時間内に生徒全員を見るのは教員1人では難しいと思うので、要請に応じ外部からサポートする体制を整えた方が良いのではないかと。

淵本委員 P3 の学力調査結果のまとめの欄にそれぞれの教科ごとに課題をまとめているが、この課題は市内の学校全てに共通して言えるものか。学校ごとに課題が変わっているのか。

- 藤原総括主幹 顕著に表れている課題に関しては市内の学校に共通してみられている。
- 淵本委員 中高生の読解力が弱まっているという学説がある。理解の基礎となる読解力が弱まっているため、国語ばかりでなく、ほかの教科の回答傾向にも課題がみられているのではないかと考える。
P5の正答数相対度分布表が昔はM字になっていたが、現在はかなり解消されている。ただ中学校3年生の数学のグラフにはまだ少しその傾向がみられるため、どのように解決していくかが課題になるのではないかと。
- また、P10の小学校国語に関する課題欄に、情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方についての設問と、目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく読む設問とあるが、一つ目の設問が読む設問となっていないのには何か理由があるのか。
- 藤原総括主幹 書くことについては成果が上がっているが、読むことについては課題がみられたため。
- 東南教育長 読むことの習慣が十分ついていなければ、話を聞いてもどういう意味で何を言っているのか理解することが難しい。そのため読むことに関しての課題は深刻だと考える。
- 淵本委員 教科書を読むことを習慣づけることが、学力テストの結果だけではなく、これから先、大人になっていく過程で重要になる読解力につながっていくと考える。教員には指導のポイントをしっかり押さえた上で、さらなる努力をしていただきたい。
- 松本参事 調査結果を分析すると国語以外の教科においても読解力に課題があることが明確になってきたため、引き続き指導を行っていききたい。
- 淵本委員 教員が普段より論理的に話すことを意識することでかなり変わってくると思う。文言を使う上でどういった意味を持って使うかを意識していただきたい。
- 山本委員 学習状況調査結果の概要欄の1番(ア)に自分には、よいところがあると思う。という項目があるが、マズローの欲求階層説の観点からみると、教員が十分子どもたちを認めているため、瀬戸内市の子どもたちの自己肯定感が高めになっており、成長欲求にもつながっているのではないかと考える。ただし年齢が高くなるにしたがって少し下がっていく傾向がみられているため気を付けていただきたい。また、全国、県と瀬戸内市を比較するとどうなっているか。
- 藤原総括主幹 小学校に関しては、瀬戸内市の方が高くなっているが、中学校に関しては全国県の方が若干高くなっている。
- 山本委員 P17の瀬戸内市の取組との関連の欄にめあての質の向上とあるが、例

えば、ただ考えるだけのめあてではなく、評価できるように考えたことをアウトプットさせるようなめあてに変えていくということか。

藤原総括主幹 子どもたちがこの授業で何ができるようになったら良いのか、ゴールの姿がはっきりとわかるようなめあてにしていきたいと考えている。

井手委員 読解力を向上させるためには、小中学校期間だけではなく幼稚園からの継続的な指導が必要だと感じる。そのためには家庭との連携をしっかりと取り、環境づくりをしていくことが重要だと思うので、目標に挙がっているのはいいことと思う。

東南教育長 実際に体験して学ぶことが重要であるが、昔に比べてその機会は確実に減っている。瀬戸内市は外遊びを推奨しており実際に体験できる場所を提供することと併せて、物とその名前が一致したり、五感で感じたことを適切に表現したりできる力をつけるような幼児教育ができたらと考えている。

全委員 <異議なし>

5. その他

○適応指導教室のパンフレットについて

山本委員 適応指導教室のパンフレットを瀬戸内市内の病院に設置したらいいのではないか。不登校の子どもも学校に行かなくても病院には来ることがあるが、そういったときにどこに相談すればいいかわからないといった声を耳にした。これを機に紹介して頂いてもいいと思う。

○次回開催日

10月23日(水)に瀬戸内市美術館研修室にて10月教育委員会議開催

6. 閉 会 (15時00分閉会)